

# 考動・躍動・感動

## 落ち着いた学校生活を！

3年生の修学旅行も終わり、3学年とも大きな行事・楽しみにしていた行事が終わりました。昨日は久しぶりに3学年（800名以上）がそろったので、廊下や運動場などがとても活気があるように感じました。

さて、入学から2ヶ月あまりが経ち、新しい友だちもでき、一年生のみんなは中学校生活にも慣れてきたころかと思います。楽しみにしていた部活動に必死に取り組んでいる人も多いかと思います。そんな充実した今だからこそ、みんなには“落ち着いて学校生活を送る”ということを考えてほしいと思います。“落ち着いた学校生活”といっても、特別なことをする必要はありません。先生は、基本的な生活習慣を守り、授業に対して主体的に参加したり、当番活動に責任をもって取り組んだりすることこそが大切だと思います。梅雨の季節になり、室内での過ごし方にも気を配り、期末テストに向けての取り組みも重要になってきます。慌ただしい日々が続きますが、まずは期末テストまでの2週間あまり、“落ち着いた学校生活を送ろう”と一人一人が意識を高くもって生活していきましょう。



### 【積み重ねを大切に！】

昨日から時間差下校の時には、待っている間に5分間程度のチェックテストを始めました。基本的には数学と英語の基本的な問題を中心に進めていきます。今回は数学を行ったのですが、答え合わせの時に、

「『乗法』の字を間違えた。」

「勘違いしていた。」

などという声が聞こえてきたそうです。たかが5分程度ですが、自分で確認しながら取り組んでいけば、とても大きな力になります。小さな積み重ねを大切にしていきたいと思います。



### 【傘の件について】

先日、「傘の紛失・破損が続いているので、傘を教室に持っていく。」

という話をしました。昨日の会議の中で、この件について、先生たちで話し合いをしました。結果として、

**『当分の間は、傘を教室に持っていく。』**

ということに決まりました。以前にも話をしましたが、今回の措置はとても残念なことであり、ベストな解決方法ではないと思っています。ごく一部の心ない人のために、こういった措置をとらなくてはいけないことは、とても悲しいことであり、先生自身は怒りも感じています。

**“人に迷惑をかけない！”**

**“思いやりの気持ちをもって生活する！”**

集団生活の基盤であり、常に心にとめ行動に移していかなくてはいけないことです。

